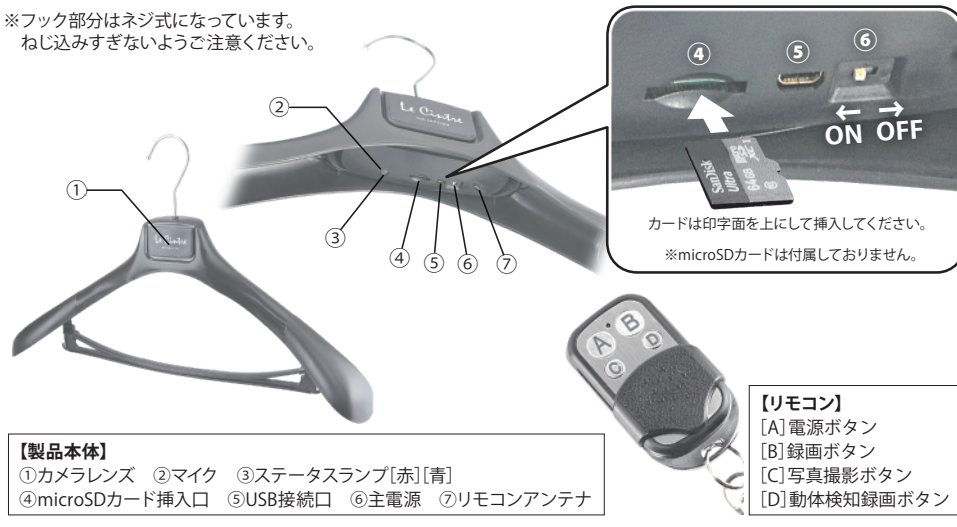


ハンガー型ビデオカメラ

製品取扱説明書

※フック部分はネジ式になっています。  
ねじ込みすぎないようにご注意ください。



- 【製品本体】**  
 ①カメラレンズ ②マイク ③ステータスランプ[赤][青]  
 ④microSDカード挿入口 ⑤USB接続口 ⑥主電源 ⑦リモコンアンテナ

- 【リモコン】**  
 [A]電源ボタン  
 [B]録画ボタン  
 [C]写真撮影ボタン  
 [D]動体検知録画ボタン

1) ご使用前の確認および注意事項

- 本製品をご使用いただく前に、必ず充電を行ってから操作を開始してください。
- 本製品をご使用いただく前に必ずmicroSDカード（別売）をセットしてから操作を行ってください。（※8GB～最大64GB対応）
- microSDカードのセットは「カチッ」と音がするまでしっかりと奥まで差し込んでください。
- microSDカードを抜くときは再度「カチッ」と音がするまで押し込みロックを解除してから抜き取ってください。
- microSDカードをセットせずに電源を入れると、ステータスランプ③がしばらく点滅した後、電源がOFFになります。
- 本製品は小型軽量化のため精密部品でデリケートに作られています。ボタン等の操作は強い力で行わないでください。
- 保存処理および内部処理に時間がかかる場合がありますので、連続したボタン操作は数秒の間隔をあけて行ってください。
- 連続してボタン操作をすると操作不能になることがあります。その場合はリセット処理を行ってください。【※11）参照】
- 本製品は、専用ケーブルを使用しており、市販のUSBハブや延長ケーブルと併用してご使用になるとドライブを認識できない事があります。データアクセスの際は、付属のUSB接続ケーブルで、直接パソコンのUSBポートと接続を行ってください。
- 本製品はすべてリモコン操作になります。製品本体の主電源⑥をONにして、リモコン受信可能状態にします。
- リモコン操作の際は、リモコン送信部をリモコン受信部に向けて操作してください。
- 撮影は被写体から最低でも約50cm以上離して撮影してください。

**※SDカードフォーマット機能**  
 32GB以上のmicroSDカード（exFAT形式の製品）を本体に挿入すると、自動でFAT32形式にフォーマットされます。  
 この時、microSDカードに保存されている全てのデータが消去されますのでご注意ください。

2) 充電方法

- 本体のUSB接続口⑤に付属のUSB接続ケーブルとACアダプター（別売）を接続しコンセントから充電します。
  - もしくは本体のUSB接続口⑤とパソコン等を付属のUSB接続ケーブルで接続（バスパワー）し充電します。
  - 接続するとステータスランプ③[赤][青]点灯後、[赤]点滅[青]点灯し充電中であることをお知らせします。
  - バッテリーが空の状態より約12時間を目安に充電を行ってください。
- ※ステータスランプ③が点灯状態になる場合がありますがバッテリーフル充電を示すものではありません。

3) 電源操作

- 【電源ON】**
- 主電源⑥をスライドさせONにし、リモコン受信可能状態にします。
  - 主電源⑥がONの状態ではリモコンの電源ボタン[A]を押すと、ステータスランプ③[赤][青]がしばらく点灯した後、録画待機状態（ランプ③[赤]点灯）になります。
- 【電源OFF】**
- 録画待機状態（ランプ③[赤]点灯）でリモコンの電源ボタン[A]を押すと、ステータスランプ③[赤][青]が3回点滅後消灯し、電源がOFFになります。
- ※待機状態（ランプ①[赤]点灯）で約2分間何もしないと自動的に電源がOFFになります。

4) 動画撮影機能

- 録画待機状態（ランプ③[赤]点灯）でリモコンの録画ボタン[B]を押すと、ステータスランプ③[赤]が3回点滅後消灯し、録画を開始します。
- 録画中にリモコンの録画ボタン[B]を押すと録画を停止し、録画待機状態（ランプ③[赤]点灯）に戻ります。

5) 動体検知録画機能

- 録画待機状態（ランプ③[赤]点灯）でリモコンの動体検知録画ボタン[D]を押すと、ステータスランプ③[青]が2回点滅後[赤][青]ともに消灯し、動体検知録画になり動きを検知する度に録画・停止を繰り返します。
  - 動体検知録画中にリモコンの動体検知録画ボタン[D]を押すと録画を停止し、録画待機状態（ランプ③[赤]点灯）に戻ります。
- ※録画された動画は一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。

6) 繰り返し録画機能

- 本製品は繰り返し録画機能により、microSDカードのメモリがいっぱいになると古いデータから順に上書き録画されます。
- ※上書きされたデータは消去されますのでご注意ください。  
 ※メモリ容量が少ないと繰り返し録画が機能しなくなり録画が停止することがあるのをご確認ください。

7) 写真撮影機能

- 録画待機状態（ランプ③[赤]点灯）でリモコンの写真撮影ボタン[C]を押すと、ステータスランプ③[赤][青]が1回点滅し写真を1枚撮影します。データ保存後、録画待機状態（ランプ③[赤]点灯）に戻ります。

8) 外部出力機能（コンポジット接続）

- 主電源がOFFの状態では本体のUSB接続口⑤と付属のUSB接続ケーブルをTV（モニター）等のコンポジット入力端子に接続します。
  - TV（モニター）側はリモコンの入力切替等でケーブルを接続した外部出力に切り替えます。
  - 本体の電源をONにすると撮影する映像がTV（モニター）に映し出され、各種機能が使用できるようになります。
- ※動画・写真の再生および音声の出力はできません。

9) リムーバブルディスク機能

- 電源がOFFの状態では本体のUSB接続口⑤とパソコンを付属のUSB接続ケーブルで接続します。
- 接続するとパソコンのマイコンコンピュータに新しくリムーバブルディスクとして認識され、以後microSDカード内にアクセスできます。

※なお、本操作にドライバーのインストールの必要はありません。（対応OSは自動的にインストールされます）  
 ・USB接続ケーブルを取り外す際は、OS指定の【ハードウェアの安全な取り外し方法】に従い正しく切断してください。  
 ※認識が不安定な場合は、リセット処理を実行後、再度接続をし直してください。【※11）参照】  
 ※ドライバーの不具合等で認識できない場合は、別のUSB接続ポートでの接続をお試しください。

10) タイムスタンプ（画像への日付・時間の設定）

- 撮影データに記録される日時（タイムスタンプ）を設定します。

例) 2019年6月25日12時30分30秒に設定する場合

- PCのメモ帳で下記のようにテキストを作成し、ファイル名を「time」として任意の場所へ保存します。  
**2019.06.25 12.30.30 Y** （すべて半角入力）※タイムスタンプを消す場合は語尾の「Y」を「N」と入力

- 本体をパソコンにリムーバブルディスクとして接続し、認識されたmicroSDカード内にアクセスします。【※9）参照】
  - 作成した「time」テキストファイルをコピーし、リムーバブルディスクドライブの最上位に貼り付けます。
  - 本体をパソコンから取り外し、再度電源をONにすることでタイムスタンプの設定が完了します。
  - 正常に設定が終了するとセットした「time」テキストファイルはリムーバブルディスクから自動的に消去されます。
- ※拡張子を表示している場合は「time.txt」と表示されます。

- 正常に日時の設定が出来ない場合、下記ページより「time」テキストファイルをダウンロードしてください。  
 ドライバーダウンロードページ <https://www.onsquare.jp/support/>

11) リセット方法

- 充電後も電源が入らなかったり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない場合などに使用します。
- 主電源⑥をOFFした後、再度ONにすることでリセット処理を行ってください。

＜＜注意事項＞＞

●ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。●バッテリー稼働時間はあくまでも目安であり稼働を保証するものではありません。●製品ケースや本体のデザインは予告なく変更される事があります。●プライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。●輸入品につき、製品箱等にキズ/汚れがある場合がございます。

**注意・警告** 本製品は高精細画質の録画および保存を行う為、バッテリーにはリチウム蓄電池を採用しております。リチウム蓄電池は、ニッケルベースのバッテリーよりも出力密度が高いのが特長です。そのため、より軽量ながら駆動時間も長いのですが、**高温・加熱のある場所では発火の可能性もありますので、ご使用や保管方法には十分ご注意ください。**またバッテリーを長持ちさせるため必要以上の過充電や過放電（完全に放電した状態）の状態では保管しないようご注意ください。（電池の寿命が極端に短くなります）ご使用にならない際は、充電が半分程度の容量がある状態で保管される事を推奨いたします。

# 製品保証書



この製品保証書は以下の保証規約に基づき、初期不良および取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合の無償修理・交換をお約束するためのものです。

製品名		ハンガー型ビデオカメラ (型番:H-888)	
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒	
		TEL	
お買い上げ日 (製品到着日)	年 月 日	販売店記載欄	
保証期間		保証対象	
1 ヶ月		製品本体	

## 領収書／納品書添付欄

※購入先／購入日が判別できるものがが必要です※

### ■不良事象 (原因の早期特定のため不良事象は詳細に記載してください)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

返品の際は、販売店および購入日がわかるもの (領収書や納品書) 付属品、外箱等すべて揃っている事が前提となります。また販売店へお伝えした不良事象を上記にご記入ください。

### 【保証規約】

- ① 保証期間について  
保証期間は製品保証書に明記された期間とします。
- ② 製品交換・修理後の保証期間について  
製品交換または修理対応後の保証期間は、ご購入日から当該製品に定められている正規の保証期間の残り日数、または修理対応後5日間のいずれかの長い期間となります。
- ③ 初期不良  
製品購入後に不具合があった場合、原則交換させていただきます。製品購入日または製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。
- ④ 製品保証  
ご使用後、製品に不具合が生じた場合、上記保証期間に限り無償で修理または交換させていただきます。不良事象を販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。なお、往復の送料はお客様のご負担となります。
- ⑤ 製品検査および修理  
お送りいただいた製品につきましては、メーカー指定の製品検査方法により、不良・故障の判断をさせていただきます。なお、動作チェックには、2～3日いただく場合もございます。また、その結果修理が必要な場合、更に日数を要する場合がございますのであらかじめご了承ください。
- ⑥ 保証期間内であっても、初期不良または無償修理(または交換)として応じられない製品  
 (1) 製品保証書・販売証明書(販売店のレシート等)の提示(購入年月日の証明含む)がない製品  
 (2) 弊社への事前連絡なく返品された製品  
 (3) 製品到着後6日以上経過した製品(※初期不良対応に限りです。)  
 (4) お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品  
 (5) 化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品  
 (6) 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品  
 (7) 火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品  
 (8) 製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品  
 (9) 製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品(お客様の使用環境による不具合・障害を含む)
- ⑦ 防水機能使用時の禁止事項(防水製品のみ)  
 ■生活防水機能とは 【防水性能のJISに等級】  
 ※4級 防まつ型 (生活防水・汗や多少の雨など水圧がかからない水滴がついても大丈夫)  
 (1) 製品表記の生活防水は濡れたままでの操作は保証されていませんのでご注意ください。  
 (2) シャワーや手洗い等の水の直撃には耐えることができません。  
 (3) 蒸気に対しては防御されませんのでお風呂や温泉など湯煙などではご使用できません。  
 (4) 使用後はかならず乾いた布で拭いて水分を拭き取ってください。

防水気圧	○m防水	手洗い・雨	シャワー	プール	飛び込み	ダイビング
3	30	○	×	×	×	×
5	50	○	×	×	×	×
10	100	○	○	○	×	×
30	300	○	○	○	○	○
100	1000	○	○	○	○	○

### 【免責事項】

- (1) 製品の不良や使用時の不注意に起因する他の機器への損害、および運用上のお客様の不利益や損害に関しましては弊社は一切の責任を負わないものとします。
- (2) MicroSDおよびハードディスク内に蓄積されたデータに関して、いかなる場合においてもその保存および保持は一切保証いたしません。